

**ここに注意!!**

## 長野県からのお願いー山に行かれる方へー

トラブルなく、安全に山での作業、きのこ狩り、アウトドアレジャーなどをしていただくために注意したいことを紹介します。

### 「クマ等の野生動物に出会わない」

里山でもクマが目撃されています。山に入ることは、動物が暮らしている場所に入ることです。クマ等に出会わないように以下のことに注意してください。



1. 山中はクマの生息地と認識して、**クマ鈴、ラジオなどを、鳴らしながら自分が行動していることを動物に知らせる**ようにしてください。
2. 周囲の音に注意を払い、不審な音が聞こえたら、鈴等の音をしっかりと鳴らしてから、その場を離れましょう。
3. クマの新しい糞、爪あと等の痕跡をみつけたら、その場所から速やかに離れましょう。
4. 子グマを見かけたら、近くに親がいる可能性が高いため、**絶対に近づかないようにして、クマからできるだけ目を離さずそっと立ち去りましょう。**



クマ鈴



クマの糞



0歳の子グマ

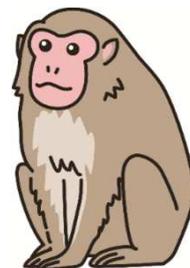
(次頁に続く)

**「野生動物が人に近づかないように行動しましょう。」**

森林内に放置された弁当、キャンプやBBQの食べ残し、缶に残された飲み残しは、サル、クマ、カラスなどの誘引物となり、思わぬ動物との遭遇事故や、集落に動物が近づいてくる原因になります。

食べ残しのゴミなどは、キャンプ場では、管理者の指示に従って処分し、それ以外の場所では、かならず家まで持ち帰って、適切に処分してください。

クマは、チェーンソーのオイル、塗料等の揮発性があり匂いが強い物に広く興味を示すため、森林内での作業の際などでは、資材を適切に管理しましょう。



**「森林内に入る時は、服装に気をつけて」**

野外では、虫やマダニ類などにも注意が必要です。虫に血を吸われて痛かったり、かゆくなったりするだけでなく、マダニ類は感染症を媒介することがあります。

1. 野外活動する際は、長袖、長ズボンで活動し、虫よけなども上手に活用しましょう。
2. 帰宅したら、マダニ等が身体についていないか確認することも忘れずに。



**「ハチにも注意」**

スズメバチ類は、木の枝、樹洞の他、地面の中に巣をつくります。ハチが周囲に来た場合は、近くに巣がないか十分に注意して行動しましょう。

飛んでいるハチが「カチカチ」と威嚇してきたら、頭を下げてゆっくりその場を離れましょう。



**(次頁に続く)**

## 「火を使うときは、直接地面で火は使わない」

キャンプや冬場の森林作業等では野外で焚き火をすることが多くなります。地面で直接焚き火を行う「直火」は、山火事の危険が増えるため、禁止されている場所が多くなっています。

また、直火の熱で土の中に寝ている菌が目覚めて、森林内や林道脇などのマツ類に寄生して枯らしてしまう「つちくらげ病」という病気を引き起こします。

B B Q台、焚き火台などを使用し、森林内の地面への「直火」を行わないでください。



## 「山に入る際は目立つ明るい服装で」

11月15日から2月15日（ワナ猟は3月15日まで）の狩猟期間は、鳥獣保護区、休猟区などを除くと長野県内の森林のほとんどが猟ができる場所になります。

狩猟対象となるイノシシやシカは、茶褐色から暗褐色であり、ツキノワグマは黒色で、スギ、ヒノキなどの常緑針葉樹等の中では人が見つけにくくなります。そのため、同系の褐色、黒色等の色の服装は、こうした動物に間違われやすく、林内の風景に溶け込むミリタリーの迷彩柄は、そこに何か存在することさえ分かりづらく、特に危険です。

そのため、森林作業などで入林される際には、できるだけ上着や帽子は、蛍光系のイエロー、オレンジなどの自然にない目立つ色の服装を身に付けてください。



森林作業の服装例  
改訂2版 チェーンソー作業の安全ナビ(林業・木材製造業労働災害防止協会)より引用(一部改変)

(次頁に続く)

## 「ワナには近づかないで」

シカ、イノシシなどを捕獲するためワイヤー式等のくくりわなは、動物が気付かないように落ち葉などで隠されています。

設置場所には、ワナの設置を示すプラスチック製の札が設置されていますので、事故防止のために、ワナやワナ等の設置札を見つけた場合も、近づかないようにお願いします。



設置されたくくりワナ(カモフラージュ前)

登録番号		登録年度		年度	
氏名		狩猟			
住所					
電話番号		登録知事		知事	

狩猟用のワナ標識票 23.4cm × 6.3cm

## 「山菜狩り、キノコ狩り禁止の場所には立ち入らない」

看板等で止め山になっている場所への立ち入りや、県の自然公園などの植物、キノコの採取が禁止されている場所での山菜狩り、キノコ狩りは行わないでください。

また、どの山にも所有者がおられます。「山菜狩り」、「キノコ狩り」は、所有者等の許可を受けてください。



## 「知らない山菜、キノコは採らない、食べない、あげない」

例年有毒植物や有毒キノコによる食中毒が発生しています。

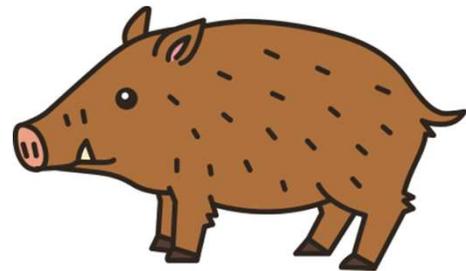
「食べる分だけ採る。」が基本です。心配なものは採らないでください。



(次頁に続く)

## 「豚熱のまん延防止に御協力ください」

豚熱（豚、イノシシの伝染病）が県内全域で野生イノシシに広がっており、養豚農家にとって大きな問題になっています。この病気は、人にはかかりませんが、ウイルスが人や車等に付着して運ばれている可能性が指摘されています。



1. 山で作業されたり、キノコ狩りなどで森林に入られた方は、車両や林内で使用した靴等を消毒せずに豚等の飼養施設に近づくのは避けてください。
2. 山から出るときには、靴底や衣類に付着した泥をよく落としてください。
3. 家に戻ったら、靴底、車両などに残った泥をしっかりと洗い落してください。
4. 洗った靴は、丸一日天日干ししたり、靴底に消毒剤を噴霧するとより確実です。

